

## 平成 2 7 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 2 7 年 4 月～平成 2 8 年 3 月

### 1. 学校概要

学校名 彩都の丘学園 (箕面市立彩都の丘小・中学校)

種 別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  中高一貫教育  高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

所在地 〒562-0029  
大阪府箕面市彩都粟生北 2-1-5

E-mail saitonooka@maple.city.minoh.lg.jp

Website http://www.city.minoh.lg.jp/saitonooka/

児童生徒数 男子 330 名 女子 291 名 合計 621 名  
児童・生徒の年齢 7 歳～15 歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

#### 【国際理解】

「自分の生まれ育った国、外国に興味を持つ」

「いろいろな文化、背景、切り口を体験する」

- ニュージーランド交流校の児童生徒との合同授業、スカイプ交流、他
  - ・ ニュージーランドの交流校の児童生徒が10月に来校し、3日間を本校ですごした。各学年で次のような交流会を持った。
    - 1年＝交流校の児童生徒と一緒に遊んでもらった。その後、給食を一緒に食べた。
    - 5年＝運動会でおこなった演技を本児童生徒が交流校の児童生徒に教えた。交流校の児童生徒がハカダンスを本校児童に教えた。
    - 6年＝英語を用いて、交流校の児童生徒を校内案内した。
    - 5・6年＝交流校児童生徒とスポーツ交流をした。
    - 7年＝家庭科の調理実習でぎょうざを一緒につくった。
    - 全校生＝休憩時間を活用して、交流校の児童生徒からラグビーやハカダンスを教えてもらう機会を持った。
  - ・ 平素からスカイプをつないでいるので、登校時などに手を振ったり、剣玉やダンスを披露したり、英語を使って交流したりしている。
    - 1学期と2学期には、双方向での交流をめざして、2～3週間の早朝に、希望者にスカイプでの交流を学年に応じた方法でさせた。
  - ・ 国旗の変更についてニュージーランドで論議・選挙がすすめられていることを受けて、5年、7年、8年それぞれで、その背景について学習した。
- 1年、3年それぞれが、小グループに分かれて、箕面市に在住する外国人の方複数名と交流をした。パワーポイントでの国・地域の紹介のあと、その国・地域の遊びを教えていただいた。
- 近隣にある大阪大学外国語学部モンゴル語専攻の先生、学生、留学生のご支援をいただき、2年生が体験的にモンゴル学習をおこなった。
  - ・ モンゴルの四季それぞれについて、DVDを使って説明を受けた。
    - 異文化理解だけでなく、命、環境に重なる内容であった。
  - ・ モンゴルの遊び
    - 牛、馬、羊、ラクダ、の骨のサイコロを使った遊び
    - モンゴルじゃんけん
  - ・ キルギス文字で名前を書く
  - ・ 羊毛の感触を知る

#### 【平和・人権】

「あたりまえの日常の尊さを知り、自らの役割を自覚する」

- 8月に平和登校日を設定し、各学年の発達段階に沿った取り組みを行っている。
- 6年が3月に宿泊平和学習を実施するにあたり、全校生に呼びかけ、千羽鶴の作成を行った。また、6年生が宿泊平和学習に向けて、東京の昭和館のご協力を得て多くの物品をお借りし戦時中の暮らしを想像してみた。そして、大阪大

空襲の体験者から当時6年生であった目線での体験を聞いた。また、広島では原爆体験者からの講和、広島平和記念公園でのボランティアガイドによる碑めぐり、平和記念資料館でのボランティアガイドによる見学、に臨んだ。

- 9年が6月に修学旅行で鹿児島・知覧を訪れ、平和学習をおこなった。

## 【環境】

### 「身の丈にあった、エコ活動に参加する」

- ・近隣にあるなないろ公園のビオトープを訪ねて、大阪府昆虫館館長、水生生物センター職員を講師に現地調査をし、勝手に生き物をビオトープに放したりしないでねという啓発看板を作成した。
- ・学園委員会（児童生徒会）の呼びかけに寄り、次のような取組に参加した。
  - （株）ユニクロが実施している「服のちからプロジェクト（子供服の古着を集めて第三国に送る取組）」
  - （NPO）エコキャップ推進協議会が実施しているペットボトル回収運動（第三国へのワクチン等の医療支援に役立てる取組）に参加した。
  - プリンターカートリッジの回収
  - 給食のミルクパックの回収

## 【防災】

### 「自分の身を守るすべを知る」

### 「地域の一員としての自覚を持つ」

- 各学期で、地震、火災、不審者というテーマを決め、全校避難訓練を実施した。
- 地域防災キャンプ  
地域住民が、避難生活を想定しての泊を含めた防災キャンプを本校で実施した。地域の行事ではあったが、多くの児童生徒が参加し、消防団の指導のもと人工呼吸やAEDの使い方の練習をした。
- 1・17箕面市内一斉避難訓練  
箕面市全域で実施された避難訓練に多くの児童生徒が参加した。9時に大規模な地震が発生との想定で、各住宅での黄色いハンカチでの安全確認、避難場所である本校までの避難、本校での非常食の受け取り、本校にある備蓄倉庫や設置された簡易トイレの見学などを体験した。

## 【食育】

### 「食への興味を持つ」

### 「自立への一歩として、調理のすべを身に付ける」

- 栄養教諭、クラス担任、家庭科教員とのチームティーチングでの食教育  
年間を通じて、各学年において、生活科、総合的な学習の時間、家庭科等を使って、栄養教諭とクラス担任、栄養教諭と家庭科教員とのチームティーチングで、食に関するワークショップや調理実習をおこなった。
- 土曜日親子クッキング教室  
食材、だし、お節料理、等、各回でテーマを決めて、希望を募って親子で参加してもらっている。

## 【保健】

**「自分の身を守るすべを知る」**

**「からだへの関心を持ち、正しい知識を身に付ける」**

- 養護教諭、クラス担任とのチームティーチングでの保健教育  
年間を通じて、各学年において、生活科、総合的な学習の時間、体育科等を使って、からだに関するワークショップをおこなっている。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）